



第2530地区 福島西ロータリークラブ会報

会長 高橋 智 弘
幹事 相澤 隆

奉仕プロジェクト委員会委員長 高梨 哲 男

会報写真担当 宮崎 秀 剛

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

令和4年3月19日(土) 第24回 通算第1618回例会(インターシティ・ミーティング)
令和4年3月28日(月) 第25回 通算第1619回例会

・例会日/月曜日12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務局/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎(024)536-1010・FAX(024)536-1011 Eメール/f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

2021-22年度 県北第一分区インターシティ・ミーティング

IMのテーマ ~語り合い次につなげる~



◇記念品贈呈 実行委員長 氏 家 健
◇ガバナー講話 「コロナ禍における環境変化とロータリー活動」
RI第2530地区ガバナー 志 賀 利 彦



◇次年度ホストクラブ発表 次年度ガバナー補佐予定者 箭 内 一 典
◇次年度ホストクラブ会長挨拶
二本松あだたらRC会長エレクト 藤 井 和 則
◇閉会挨拶 実行委員会副委員長 小 林 利 光
◇閉会点鐘 ホストクラブ会長 藤 野 圭 史

- ◇開会点鐘 ホストクラブ会長 渡 辺 浩 子 司会 藤 野 圭 史
- ◇国家斉唱「君が代」
- ◇ロータリーソング「奉仕の理想」
- IMソングリーダー 阿 部 正 美
- ◇開会挨拶 実行委員長 氏 家 健
- ◇歓迎のこたば ホストクラブ会長 藤 野 圭 史
- ◇ガバナー補佐挨拶 県北第一分区ガバナー補佐 佐 藤 宗 弘
- ◇来賓・参加クラブ紹介 県北第一分区ガバナー補佐 佐 藤 宗 弘
- ◇ガバナー挨拶 RI第2530地区ガバナー 志 賀 利 彦
- ◇基調講演 講師紹介 ホストクラブ幹事 野 崎 正 広
- ◇基調講演「温泉街の再生・共生」
- (株)くつろぎ宿 代表取締役社長 深 田 智 之 様

IMについては
<https://youtu.be/3pytuYvhPsM>
よりご視聴ください



第25回例会 点鐘12:30

- ◇開会点鐘 高橋 智 弘 会長
- ◇ロータリーソング「我等の生業」
ソングリーダー 西 形 健 吉 会員
- ◇お客様並びにビジター紹介
東邦銀行西福島支店 佐々木 萌 恵 様
- ◇第40回RYLA研修会修了書等贈呈
東邦銀行西福島支店 佐々木 萌 恵 様
- ◇会長あいさつ 高橋 智 弘 会長



皆さん、こんにちは。まずは、3/16に昨年以上の地震が来てしまいました。被害にあわれた方には、事後処理など大変かとは存じますが、1日も早い再建をお祈り申し上げます。また、毎年このような大きい地震が来るのではないかと不安をもっている方もいるのではないのでしょうか。なるべく起こらないことを祈るばかりです。新幹線や在来線なども大きなダメージを受けて不便な状況になってしまい、私事ですが、娘の結婚式も前日に車で行くことになってしまいました。そんな中、ふくしまに元気を取り戻す、ビッグニュースが昨日起こりました。皆さんもご存知の通り、関脇若隆景の初優勝であります。本割では大関正代に負けてはしまいましたが、優勝決定戦で高安を上手出し投げで破って見事初優勝を成し遂げました。怪我無く益々上をまめざしてもらいたいと思います。

さて、今日は2/26に行われたRYLAに参加して頂いた石川会員の事業所の佐々木様をお招きしております。簡単なお挨拶・ご報告をお願いしたいと思います。また、3/12、13に行われたPETSに参加されました高梨哲男会長エレクトのご報告を本日のプログラムとして予定しております。よろしく願いいたします。ご清聴ありがとうございます。

◇幹事報告 相澤 隆 幹事

- 例会変更のお知らせ
・例会変更はございません。
 - その他のお知らせ
・4/2(土)県北第一分区新会員オリエンテーションが開催されます。当クラブより高橋智弘会長、相澤隆幹事、梅津一匡会員、宮崎秀剛会員が参加いたします。
- 尚、当日予定されておりました懇親会は中止となりましたのでお知らせいたします。

委員会報告

- ◇プログラム・出席・スマイリングBOX小委員会 高梨哲男委員長
- 高橋智弘会長＝高梨会長エレクト、PETS報告よろしくお願ひします。若降景優勝おめでとうございます。
- 石川淳一会員＝本日は当店の佐々木をよろしくお願ひいたします。
- 梅津一匡会員＝皆さんのところは地震被害大丈夫でしたか？地震にコロナと、シンドイことが続きましたが、昨日の若降景関の優勝に力をもらいました。共に頑張っていきましょう！！
- 黒澤信之会員＝昨日は盛り上がりました。若降景優勝！後援会事務局として、皆さまの御協力とご声援に感謝申し上げます。後援会への入会、絶賛募集中です！
- 久米允彦会員＝若降景の初優勝おめでとうございます。五月場所皆で観に行きませんか。
- 寺島英樹会員＝若降景優勝おめでとう！
- 宮崎秀剛会員＝優勝おめでとうございます。
- 西形健吉会員＝大波三兄弟の影の後援会長、黒澤会員おめでとうございます。

—————RYLA研修会参加報告によせて—————

- 相澤 隆幹事 ○大平謹一郎会員 ○齋藤武二会員
- 佐藤卓立会員 ○佐藤慶行会員 ○佐藤宗弘会員
- 野尻榮一会員 ○高梨哲男会員 ○渡辺敬哉会員

本日のスマイリングBOX集計17件 37,000円
ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇本日のプログラム

○RYLA研修会参加報告 東邦銀行西福島支店 佐々木 萌 恵様



『SDGsについて』

SDGsから考えるのではなくて身の回りの課題から考えることが結果としてSDGsにも合致しているということを研修を通して認識しました。私は現在重要な課題として高齢化を挙げました。

長寿社会になっている現代の中で物価上昇もあり、セカンドライフの計画性が重要になってきています。こういった問題を解決するためお金の寿命を伸ばすことや、相続、認知症、介護に向けた準備を多くの人に知ってもらい、具体的に取り組んで認識してもらう必要があると思います。

私の勤務先では幅広い年齢のお客さまが来店され、少しでもお客さまに情報提供ができればという気持ちで業務に取り組んでいます。お客さまの中には相続や認知症、介護に不安を持っている、またそういった課題に対して中々行動に移せないという方もいます。そのようなお客さまの良き相談相手として一緒に課題解決していくことが私の役目であり、目標でもあります。

SDGsのために何ができるのかではなく今後も身の回りの課題を少しずつ解決していくことが今の私たちにできることだと感じます。今後は日々の業務を通して、また、日常生活のちょっとしたことを意識して取り組んでいきたいと思ひます。

○第40回RYLA研修会報告書 高橋 英里様

今回研修生として参加させていただいたのですが、正直、参加するまではSDGsについてそれほど知識もなく、日常的に考える機会があまりありませんでした。ですが今回参加させていただくにあたり、同じ年代の方と情報交換することで、より身近なものに感じることができましたし、自分にもできることはないかと考える良い機会になりました。

最初のライフキネティックのお話をきいて、自分自身も色々なスポーツをやってきた経験があるのですが、ライフキネティックを意識したトレーニングをし

たことがなかったので興味を持ちましたし、SDGsとスポーツがこのようにつながるといふところに面白さを感じました。また、鈴木さんのお話では、福島県を良くしていきたいという強い熱意を感じ、解決していくには一人一人の行い、思いが非常に大切になってくると感じました。いきなり何か大きいことをしようとすのではなく、小さなことからでもいいので始めてみて、その積み重ねが最後には結果的にSDGsの17の目標につながっていくような取り組み方をしていくのが理想の姿であると思ひます。

レジ袋が有料化された時、戸惑った方も多かったと思ひますが、それが当たり前になった今、ほとんどの人がマイバッグを持って買い物に出かけるようになってきていると思ひます。当たり前でなかったことが日常化され、それが当たり前になりました。まだまだSDGsという考えが普及していない今、例えば子ども、若い世代が楽しくSDGsを学べるようにアニメにしたり、若者を中心にSNSを通してSDGsの情報を発信、意見交換したりするなど、まずはSDGsが身近なものとなるような取り組みをしていくことが必要だと思ひます。こういった取り組みをして、SDGsという考えが根付き、みんなで取り組んでいくことができる世の中になっていたら良いと思ひますし、少しずつ自分にもできることを始めて行きたいと思ひます。

○SDGs 企業取り組みについて

東邦銀行西福島支店 支店長 石川 淳 一会員
○PETS報告 高梨哲男会長エレクト
テーマ「イマジンロータリー」



2022-23年度のRI会長はカナダのジェニファー E. ジョーンズさん、文字どおり女性です。

You may say I'm a dreamer,
But I'm not the only one.

私を夢想家だと言うかもしれませんが、私たちは一人ではない。

これは、ジョン・レノンの「イマジン」の冒頭にてでくる歌詞です。

私たちには夢があります。しかしそのために行動するかどうかを決めるのは私たちです。

昨日のことを想像する人はいません。それは未来を描くことです。想像してください。私たちがベストを尽くせる世界を、私たちは毎朝目覚めるとき、その世界を変えることができると思ひます。この曲を掻い摘んで和訳すると、年々RIのテーマは理想と現実の狭間に苦悩し、奉仕という言葉が一人歩きしていくような気がするのですが、奉仕という大義がある以上、私たちの使命は常にブレることなく、それに向かって日々の言動は決定されてしまいます。

R.Cという限られた環境のなかで私たちのなすべきことは何か、問われています。

それにはストイックな活動ではなく、何ができるか、身の丈にあった活動は決して無理強いすることではないと思ひます。

キーワードはDEIの奉仕です。

- ①Dダイバーシティ(多様性)
- ②Eイキティ(公平さ)
- ③Iインクルージョン(包括)

このワードの意味を想像してみてください。三つの言葉に全て網羅されています。

そして、情熱、行動、感動・共有、etc.

◇閉会点鐘
※会報カメラ担当

高橋 智弘 会長
宮崎 秀剛 副会長